

○ 建設会社の技術者を対象に、ICT建設機械による施工技術のほか、3次元データ処理技術を合わせ「起工測量」から「工事施工」段階まで順に講義を実施。

日時 : 平成29年4月19日(水) 10:00~16:30  
参加者 : 合計 77名 建設会社の技術者等 46名(19社)  
行政関係者 25名、マスコミ 6名  
講師 : サイレキ建設工業株式会社 監理技術者 栗原裕樹

工事名 : H28荒川西区宝来下広野築堤工事  
工事場所 : 埼玉県さいたま市西区宝来地先  
工期 : 平成28年10月6日~平成29年5月31日  
発注者 : 国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所  
受注者 : サイレキ建設工業株式会社  
工事内容 : 本工事は、埼玉県さいたま市西区宝来地先の延長約180mの築堤工事を施工するものです。

本工事では、起工測量から施工、検査、データ納品までの全ての施工プロセスでICT施工技術を活用した、「ICT活用工事」です。起工測量は、3Dレーザースキャナで行い、盛土はMCブルドーザ、法面整形はMCバックホウを使用しています。

#### 【ICT土工体験講座の概要】

- ・工事の概要・ICT活用施工の概要説明
- ・3次元起工測量(UAV、LS体験)
- ・ICT建設機械による施工(MCバックホウ、MCブルドーザ体験)
- ・GNSS締固め管理体験



<講座全景>



<UAV講座実施状況>



<締固め回数管理講座実施状況>



<MGバックホウ講座実施状況>



<MGブル体験(大西局長)>